

窓口相談から地方創生へ

【子育て中のママさんMの農業奮闘！】

料理好きが高じて、栄養学を学んだという子育て中のMさんは、みんなが元気になるような野菜を栽培したいとの熱い思いから、農業の創業について相談したいと相談窓口を訪れました。

Mさんを後押しした背景には、地元の農家では高齢化が進み後継者もないなど問題を抱えており、農地の借地交渉にも前向きに協力してもらえること、また、販売ルートも既存の流通を有効に活用することができるというものでした。

専業主婦であり資金面で苦慮しているということから、事業計画書の作成の仕方をアドバイス。無事に支援機関から融資を受けることができ、事業が軌道に乗ったとのことでした。

今後は、地元のお年寄りとともに農業を通じて子供たちの教育など地域貢献をしていきたいそうです。

